

## 4. 計画の推進に向けて

総合計画を推進していく上で、留意すべき基本的な考え方を以下に示します。

### (1) 選択と集中による効率的な施策・事業推進

今後の財政運営は一層厳しさを増すものと見込まれており、選択と集中の考え方に基づき、中長期的な視点からみた市の重要政策分野について重点的な対応を図り、効率的に施策・事業を推進します。計画期間においては、本市への人口定着及び市民の豊かな暮らしの実現に向けて、行政と市民や市民団体、企業等様々な組織・団体が一丸となり、地方創生に関する取り組みも重点的に推進していきます。

### (2) PDCAサイクルに基づく進行管理・評価

総合計画に基づいて実施される施策・事業について、PDCAサイクルに基づく進行管理を行います。

なお、評価にあたっては、最終的にどうなることを目指すかという「目標指標」を設定した進捗管理を行うとともに、施策・事業の担当課による評価だけでなく、市民や有識者などの複合的な視点を取り入れた評価を行います。

### (3) 健全で持続可能な市政運営

民間企業経営の考え方である「何のために行うのか」というビジョンの設定、継続的に成長していくための戦略作成、ヒト・モノ・カネ・情報という資源を効率的・効果的に使用し、持続的に発展させていく基本的な考え方を取り入れることにより、市民から信頼される市政運営の推進が図られます。そのため、行政運営の手法についても、民間企業の経営手法を参考とし、独自の行政経営手法を確立していきます。